

# 令和5年農業構造動態調査結果（令和5年2月1日現在）

北陸の農業経営体数は6万4,200経営体、農地は個人経営体から団体経営体に着実にシフト

令和5年6月30日公表

農業構造動態調査は、5年ごとに実施している農林業センサスの間の年次の動向を把握するための調査であるが、農林業センサスは全数調査であるのに対して、農業構造動態調査は標本調査により把握した推定値であるため、一定の標本誤差を含んだ数値であることに留意する必要がある。

## 1 農業経営体数

北陸の農業経営体数は6万4,200経営体で、前年に比べ5.3%減少。  
このうち、団体経営体は4,200経営体で、前年に比べ5.0%増加。

表 農業経営体数(北陸)

単位:千経営体

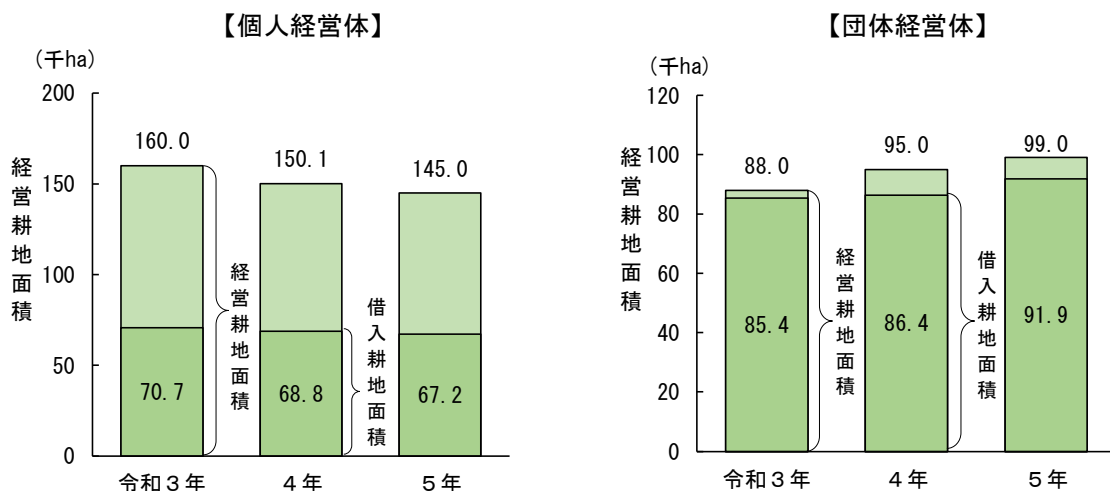
区分	農業経営体 ①+②	個人経営体 ①	団体経営体 ②	
			法人経営体	協同組合
令和3年	71.9	68.0	3.9	2.9
4年	67.8	63.8	4.0	3.0
5年	64.2	60.0	4.2	3.2
対前年増減率(%) (5年/4年)	△ 5.3	△ 6.0	5.0	6.7

注: 増減率については、表示値を用いて計算している。

## 2 経営耕地面積の推移

経営耕地面積は、個人経営体では減少傾向であるものの、団体経営体は増加傾向で推移。

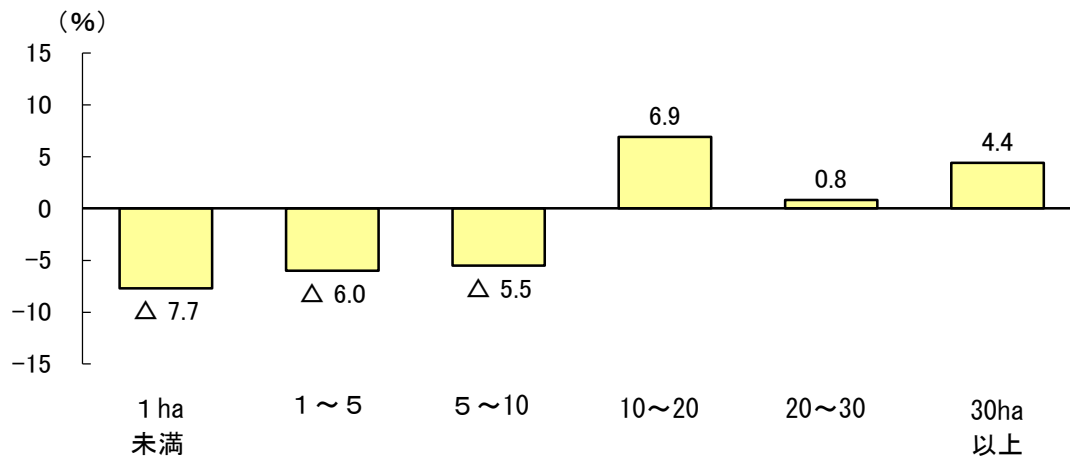
図1 経営耕地面積の推移(北陸)



### 3 経営耕地面積規模別の経営耕地面積

経営耕地面積規模別に経営耕地面積の増減率をみると、前年に比べ10ha以上層で増加。

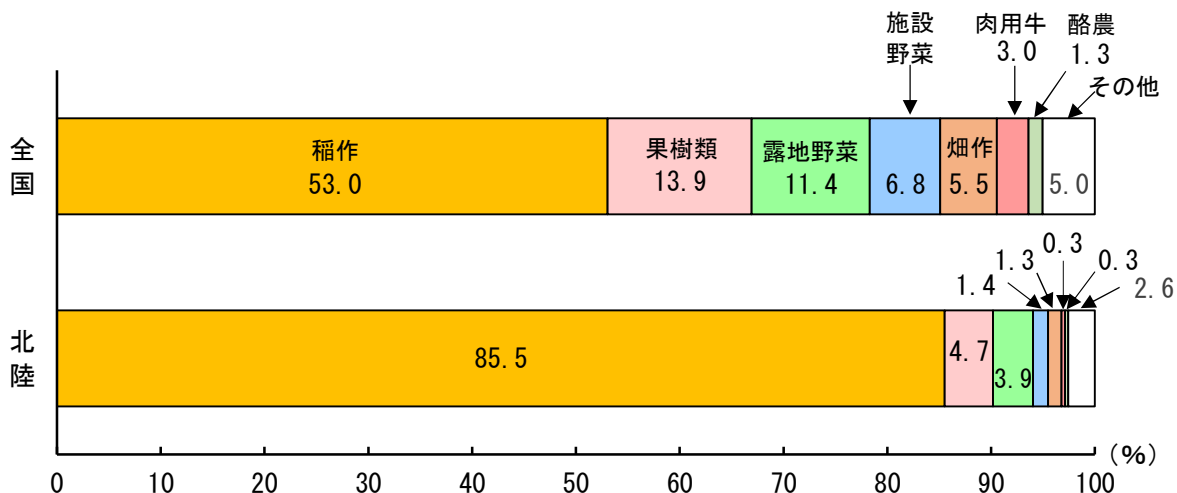
図2 経営耕地面積規模別の経営耕地面積の増減率（北陸）



### 4 農産物販売金額1位の部門別農業経営体数

農産物販売金額1位の部門別に農業経営体数の構成割合をみると、北陸においては稲作が85.5%、次いで果樹類が4.7%となっており、稲作に特化している。

図3 農産物販売金額1位の部門別農業経営体数の構成割合(全国、北陸)



注：表示単位未満を四捨五入したため、構成割合の合計値が100%と一致しない場合がある。

**【問合せ先】**

北陸農政局 統計部 経営・構造統計課  
(直通) 076-232-4894